

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	音響数値解析小委員会	主 査 名：坂本慎一 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (音環境運営委員会)	委員長名：佐土原 聡 主 査 名：濱田幸雄
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音響境界条件に関するベンチマークの検討 ・ 書籍の出版 ・ 自主コードの使用評価と事例作成 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 坂本慎一 (東大), 富来礼次 (大分大), 安田洋介 (神奈川大), 石塚崇 (清水建設), 大嶋拓也 (新潟大), 大鶴徹 (大分大), 河井康人 (関大), 佐久間哲哉 (東大), 鈴木久晴 (日本エヴィクサー), 豊田政弘 (関大), 星和磨 (日大), 堀之内吉成 (京大), 横田考俊 (小林理研)	
設置 WG (WG 名：目的)	音響数値解析ソフトウェアの調査・開発 WG	
2011 年度予算	57,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kankyo/s26/

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 音環境の数値シミュレーション—波動音響解析の技法と応用—
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 68 回音シンポジウム「音響設計実務と数値解析モデリング」 (資料名) 同上 参加者数 74 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 9 月に書籍を出版した。 2. 音響数値解析技術の普及と教育を目的としたチュートリアルを計画中。 3. WG で取りまとめた成果の公表に向けて作業を継続中。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 出版書籍を用いた知識・技術の普及が課題である。次年度に 2 回のチュートリアルを開催することを決定し、実施に向けて作業中である。